

ダイナミック省電力システムの機能強化 ～AX6600S/6700Sシリーズにトラヒック計測による省電力機能を搭載～

アラクサラネットワークス株式会社(本社: 神奈川県川崎市 代表取締役社長 和田宏行 以下アラクサラ)は、夜間や休日など、ネットワークの使用量が低いときに、ネットワークシステムを節電する、ダイナミック省電力システム(*1)の機能強化を行います。

アラクサラでは、ダイナミック省電力システムのコンセプトに基づく新機能として、コアスイッチAX6600S/AX6700Sシリーズに、通信トラヒック量に応じて省電力機能(*2)を自動的に制御する機能を追加いたします。AX6600S/AX6700Sシリーズでは従来より、指定した日付の指定した時刻に省電力機能を自動的に制御する「スケジュール機能」をサポートしておりました。新機能は、日付や時刻による指定以外に、装置内を流れる通信トラヒック量を計測し、以下の動作を可能とするものです。

- 指定した通信トラヒック量以下の場合に、自動的に省電力機能をONして電力消費を低減する
- 通信トラヒック量が増加して、指定した値を超えた場合には、自動的に省電力機能をOFFし、装置の最大性能を発揮する

本機能は、6月にリリース予定のソフトウェアv11.4からサポートされます。

また、6月9日～11日に開催されます展示会Interop Tokyo 2010にてデモを実施いたします。

アラクサラでは、ネットワークシステムの低消費電力化のために、必要なときに、必要な部分に電力を供給し、不要な部分は電力供給を削減または停止する、「ダイナミック省電力システム」のコンセプトに基づき、さらなる製品の機能開発を進めてまいります。

なお、ダイナミック省電力機能には、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の「グリーンネットワーク・システム技術研究開発プロジェクト(グリーンITプロジェクト) 革新的省エネルギーネットワーク・ルータ技術の研究開発 情報のダイナミックフロー測定と分析ツール及び省エネルギー型ルータ技術の開発」による研究成果を活用しております。

*1 ダイナミック省電力システム: 夜間や休日などに、ネットワークの使用されていない部分の電源供給を停止したり、通信トラヒックが少ない時間帯に省電力モードに切り替えたりすることで、消費電力を削減するネットワークシステム。

*2 省電力機能: 「通常電力モードと省電力モードの間の切り替え機能」、「待機系スイッチユニット給電OFF機能」など。

■ アラクサラネットワークス株式会社について

アラクサラネットワークス株式会社は、「快適で安心して使えるネットワークを世界の人々に提供し、豊かな情報通信社会の実現に貢献」を企業理念としています。情報ライフラインを支える概念としてギャランティード・ネットワークを提唱し、ネットワーク構築に必要な基幹系ルータおよびスイッチの開発から設計、製造、販売、保守のサービスを提供しています。

会社名	アラクサラネットワークス株式会社
設立日	2004年10月1日
代表者	代表取締役社長 和田宏行
資本金	55億円
所在地	神奈川県川崎市幸区鹿島田890 新川崎三井ビル西棟
従業員数	約310名（2010年3月末現在）
URL	http://www.alaxala.com/

■ 商標名称等に関する表示

本文に記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。

■ 製品に関するお問い合わせ先

アラクサラネットワークス株式会社 営業本部

〒212-0058 神奈川県川崎市幸区鹿島田 890 新川崎三井ビル西棟

URL: <http://www.alaxala.com/jp/contact/>

■ 報道機関お問い合わせ先

アラクサラネットワークス株式会社 広報担当【担当: 新井】

〒212-0058 神奈川県川崎市幸区鹿島田 890 新川崎三井ビル西棟

電話: 044-549-1706(ダイヤルイン)

URL: <http://www.alaxala.com/jp/contact/>